



11/6(金) 2年生 国際理解教育 「留学生が先生！」

11月6日(金)、5・6校時に2年生は、総合的な学習の時間の国際理解教育の取組として「留学生が先生！」という授業を実施しました。

日本に留学しているキルギス共和国、メキシコ、エジプト、トルコ、カザフスタンの各国からの5人の留学生をお招きして、それぞれの国の文化や生活習慣などについて、お話をいただきました。異文化に触れる貴重な体験となりました。



11/14(土) セーフティ教室



学校公開日の11月14日(土)は、体育館でセーフティ教室を実施しました。今年度は、「薬物乱用防止」「携帯・スマートフォンに関わるサイバー犯罪被害防止」をテーマに、全校生徒が石神井警察署少年係の方からのお話を聞きました。また、全体会終了後には、保護者の方々との意見交換会も実施し、練馬区保護司会の方からの貴重なお話を伺うことができました。

11/20(金) 2年校外学習 東京めぐり

中間考査が終わって1週間後の11月20日(金)、2年生は、校外学習を実施しました。

自分たちで立てた計画に従って、班行動で都内各所の見学地を回るものでした。全員が必ず行くチェックポイントの「第五福竜丸展示館」と「横網町公園(東京都復興記念館、慰霊堂)」は、ともに『平和』という観点から歴史を学ぶことのできる見学地でした。

小雨が降るあいにくの天候でしたが、各班ともに自分たちの計画に沿って見学地を回り、無事に帰ってくることができました。

今回の経験は、来年度の広島・奈良・京都への修学旅行につなげていくことになるものです。

今後は、まとめの学習に取り組んでいく予定です。



↑ 第五福竜丸展示館



↑ 横網町公園でのチェック

東京都復興記念館→



「全国学力・学習状況調査」・「練馬区学力調査」(3年生)

及び「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(2年生)の分析

3年生を対象として実施された「全国学力・学習状況調査(国・数・理・質問紙調査)」(4月)、「練馬区学力調査(社・英)」(6月)及び、2年生を対象として実施された都の「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(7月)の結果についてまとめました。

●「全国学力・学習状況調査」(3年生)の結果から

国語・数学・理科の各教科の共通の傾向として、正答数の上位層に分布している生徒数の割合は、全国平均や、都の平均と大きな差はありませんが、中間層から下位層の生徒数の分布が下位層側に偏っていることが挙げられます。全国平均と比べると、中間層を形成する層の割合が少なく、その分、下位層の割合が多くなっています。

学習状況(質問紙)調査の結果から、分析すると、「学校の授業以外の時間に、普段、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか」という設問に対して、「1時間より少ない(30分より少ない、全くしない)」と回答している割合や、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」という設問に対して、「あまりしていない、全くしていない」と回答している割合が全国平均と比べて大きく上回っています。同様に、「家で学校の授業の予習をしていますか」「家で学校の授業の復習をしていますか」という設問に対しても、「あまりしていない、全くしていない」と回答している割合が全国平均を上回っています。しかし、「家で、学校の宿題をしていますか」という設問に対しては、「している」と回答している割合が全国平均を上回っており、「家での学習は学校の宿題だけ」という傾向が見られます。もちろん、宿題を確実にやることは大切ではありますが、それに加えて、家でも自主的に学習に取り組む習慣が必要であることが分かります。また、『総合的な学習の時間』では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる」「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」という設問項目に対しては、全国平均を大きく上回る割合の生徒が「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」と回答しており、知識偏重型ではなく、思考・探求型の学習形態が定着していることが分かります。

●「練馬区学力調査」(3年生)の結果から

正答率の度数分布を見ると、社会科では区の平均と比べ、下位層の分布が高くなっています。英語では、同じく下位層の分布が若干高いものの、全体としては、ほぼ全国平均と同等な正答率になっていました。観点別で見ると、社会科では、特に「社会的事象についての知識・理解」の観点が大きく下回っていました。逆に英語科では「言語や文化についての知識・理解」の正答率が全国平均を上回っており、「基礎・活用」別の「基礎」の区分では目標値を上回る正答率となっています。

●東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」(2年生)の結果から

各教科(国語・社会・数学・理科・英語)とも、「A教科の内容」「B読み解く力に関する内容」のどちらの正答率もの平均値を上回っているという結果でした。観点別で見ると、「A教科の内容」では、各教科「知識・理解」の観点で高い正答率となっており、基礎・基本の知識の定着が図られていることが分かります。「B読み解く力に関する内容」では、数学と英語の「解決する力」に難点があります。習得した「知識」を活用する能力を伸ばしていくことが大切になります。

12月の行事予定

1日(火) 校外学習(1年)
3日(木) 3年三者面談始
4日(金) 1・2年三者面談始
9日(水) 3年三者面談終
10日(木) 1・2年三者面談終
12日(土) 学校公開日

17日(木) 校内ダンス発表会(1年女子)
18日(金) 2年 大北小合唱発表会
24日(木) 全校美化
25日(金) 安全指導
26日(土) 冬季休業日始
1月 7日(木) 冬季休業日終
8日(金) 全校集会 安全指導